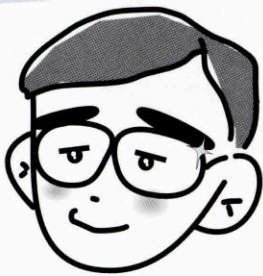


ながと日記 ぱーと13

長門市長 松林正俊

わかり易く、
感動します



千役の池内淳子さんは、みすゞさんの墓参の折に行われた記者会見で、「みすゞの詩の魅力は？」と訊かれて、「たいへんわかり易く、私どもでも感動いたします。」と答えられました。大女優の謙虚な言葉ですが、これほど簡明なみすゞ評を私は今まで聞いた

5月4日から約2か月間東京・芸術座で、みすゞさんの生涯を、母ミチの目を通して描いた舞台「空のかあさま」が公演されました。ミ

ことがありません。そのみすゞさんの世界が、舞台だけでなく、映画やテレビドラマを通して、私たちの前に今甦ろうとしています。7月23日、映画「みすゞ」は無事完成し、待望の試写会が五十嵐匠監督や主演の田中美里さんらスタッフ同席のもと、ルネッサながとで行われました。また、テレビドラマ(TBS)は、先日松たか子さんや渡哲也さんらの華やかな現地ロケを終え、8月27日(月)夜、放送の予定です。

また、8月2日から「金子みすゞの世界展」がルネッサながとで開催されますが、これは全国各地で開催されたみすゞ展の最後を飾るものです。みすゞさんの生きた、当時の仙崎の街の様子パネルや写真によつてうかがえるはず。また、山口きらら博では、8月3日の「長門の日」に小林綾子さんによる詩の朗読や、ポニージャックスのコンサートが行われる予定です。この夏、色んなみすゞさんに会えると思いますが、きつとど



れもこれもわかり易く、私たちを感動させてくれることでしょう。

自慢の漬け物で腕自慢大会

湯本温泉旅館協同組合は7月2日、「漬け物腕自慢大会」を開きました。

宿泊客からの手作りの特色ある漬け物をとの要望を受け、地域の農産物を使った漬け物を特産品として提供していくための試みとして行われたもので、18人がナスのカラシ漬けやうりのかす漬け、きゅうりの浅漬けなど自慢の漬け物を出品しました。大谷理事長は「実現までには課題もあるが、生産者と連携し



ながら特産品としての漬け物を作り上げていきたい」と話しました。

津田さん(木津区)

青年海外協力隊員としてアフリカへ

青年海外協力隊員としてアフリカのブルキナ・ファソに派遣される津田浩利さんが7月4日、松林市長を訪ね出発の挨拶をしました。

津田さんは7月15日に出発、2年間現地でかんきつ類の病害虫駆除や技術指導にあたります。「学ぶことの方が多と思うが、大学時代のマンゴーの研究を活かし頑張ります」と抱負を話されました。松林市長は「将来の農業を担う人材として活躍され



ることを期待しています。健康には十分注意して頑張ってください」と激励しました。